

坂町ボランティアだより

とぎ通信 No.72



(発行日) 平成28年6月1日(水)
(編集・発行) 坂町社会福祉協議会 ボランティアセンター
〒731-4312 坂町平成ヶ浜一丁目3番19号
TEL (082) 885-2611
FAX (082) 820-1057
E-mail saka-shakyo@ab.wakwak.com
HP: <http://saka-shakyo.com>

※「とぎ」とは坂町の方言として使われており、友達、話し相手、仲間を意味します。

ようようネットさか ボランティア活動報告 さかまち応援隊

平成27年度 実績報告

ボランティア登録94名(昨年度比+9名)

内 容	相 談	実 働	
		ようようネット(有償)	応援隊(無償)
草刈・伐採	13件	6件	0件
掃除・洗濯	6件	4件	0件
通院付き添い	9件	8件	0件
話し相手	1件	0件	0件
見守り(託児)	22件	7件	14件
会場準備・片づけ	0件	0件	0件
その他(ゴミだしなど)	167件	158件	1件
計	218件	183件	15件
対前年度比	64件減	11件減	31件減



高校生ボランティアさんの託児体験

ボランティアさん、
ありがとうございます♪



ぶらむちゃん♪



託児見守りもしています。

大学生が 企画・運営



広島文化学園大学と坂町社協がすすめる「若い世代の担い手づくり事業」として、2月下旬に実施した「ふれあいサロン」ともう一つ、町内在住の小学3，4，5年生を対象とした「春休み子ども福祉教室」を、3月28日（月）、アセンブリーホールにて開催しました。

事前準備では大学生5名を中心として、小学生に実りある一日を過ごしてもらいたいと実施内容の話し合いを何度も重ね、当日はアイマスクサッカーや車イスの体験に加え、炊飯袋を使った非常食用ご飯の炊き出しを体験した後、みんなで“おにぎらず”を作りました。

参加した16名の小学生は、年の近いお兄さんやお姉さんとすぐに打ち解け、楽しみながら福祉の体験ができました。

今年度も、第二弾の学生ボランティア体験を予定しています。地域みなさんも一緒に、学生ボランティアを応援していきましょう。

学生さん、材料の買い出しや当日のタイムスケジュール作成、司会進行お疲れさまでした。



アイマスクサッカー、車イス体験中



美味しかった“おにぎらず”



みんな揃って記念写真！

炊飯袋を使ったご飯の作り方

- ◎材料 ・米 1合
・水

◎作り方

- ①米1合を炊飯袋に入れる。
- ②水を入れ、袋の中に空気が残らないようにして折り曲げ、輪ゴムで固くしめる。
- ③沸騰した湯の中に静かに入れ、約30分煮る。
これで、ご飯の完成！

